

## 保護者からの感想等

結果報告書を拝見しました。

大月キリストの教会幼稚園の教育目標に基づき「保育の計画性」、「保育の在り方・幼児への対応」、「研修と研究」についての評価結果と取り組みの達成状況を確認しました。評価は「十分達成されている」又は「ほとんど達成されている」との評価ですので、今後も引き続き園の教育目標に沿って子ども達の健やかな成長のためにご指導をお願いします。

### 【私見】

3歳4歳5歳と年代に合わせた教育と、同じ年齢でも発達がそれぞれ違う子どもたちの教育はとても複雑で難しいと思います。子どもが言うことを聞かないと、親だと躰と言って怒って済ませてしまうことも、キリスト幼稚園では、その子の自主性を重んじ、自ら進んで行動することを手助けしたり、ゆっくり待ってあげたりと、その子を思い、きめ細やかな指導をしていただいていると感じました。

また、先生同士の情報共有は勿論ですが、家庭への連絡も頻繁に行なっていただき、保護者も子どもの幼稚園での生活の様子を把握することができました。

教育目標の「心豊かな思いやりのある子どもに」、「自ら考え、自ら決め、進んで行う子どもに」を毎日の幼稚園生活の中で常に実践していただき、子ども達も答えるように日々大きく成長していく姿は、親として喜ばしく、自分の子どもをキリスト幼稚園に通わせて良かったなと思っています。

社会情勢や生活習慣が著しく変化し、教育環境や保護者の考え方も多様化し、幼稚園運営も様々な対応を求められ、先生方には益々負担も増していますが、大変素晴らしいキリスト幼稚園の教育目標の実践に向けて、これからも温かく園児をご指導いただき、子ども達が、輝かしい未来へ進めるよう後押しをしていただきたいと思います。

令和2年3月18日

ひばり会 会長 野崎三則

### 【保育の計画性】

前年度の担任との共有する機会は、重要な事なので続けて活用して頂きたい。

教師全体でも子供のことを共有していくのも続けてほしい。

指導計画も、子供たち一人ひとりに合わせるのは大変だと思うが、なるべく一人ひとりに合った保育を進めてほしい。

### 【保育の在り方幼児への対応】

うまく教師が子供達の個性を出しながら、自然にクラスの輪に入る様に導けていて安心して幼稚園に送り出す事が出来、助かっている。

他のクラスの交流を増やしてほしい。

遠足、散歩、絵を描いたり、作成したりと多種多様ありますが、協力することにより助け合いの精神、色々な人々の対応の仕方を学ぶ事が出来、子供達の成長も早いと思うので、どんどん交流の場を子供たちに与えて行って頂きたい。

配慮を必要とする園児は、教師同士の共通理解は必要不可欠だと思います。

### 【研修と研究】

これからも子供一人ひとりに向き合い共感していただき、更に個性を導きだしてもらい、園児一人ひとりが自信持って行動できるような教育を行なって頂きたい。

家庭と小学校と連携する事で、より情報共有も充実し、子供達の理解も深められ教師の方々の考えも変わると思いますので、情報交換を行い、保護者にも共有して頂きたいです。

ひばり会 副会長 奥秋 博臣